

~Built to defy air 空力性能に秀でたエアロロード「Y1Rs」~



コルナゴは最先端の技術を駆使して空力性能に秀でたカーボンエアロロードバイクを開発。クラシックレースやグランツールという世界最高峰のレースで勝利するためにオールラウンドモデルの「V4Rs」に加えて、レース中のプロトンで最もエアロダイナミクス効果発揮し、ゴールスプリントでの勝利を導きべくエアロロードバイク「Y1Rs」が待望のデビューです。

■フロントエリア



■フロントエリアについては、V4Rsと比較してヘッドチューブ回りがシェイプされ、Y型のコルナゴ専用ハンドル「CC.Y1」を装備することでフロント部のボリュームが15%削減。中央がV字型のハンドル形状は、CCC.01ハンドルと比較して空気の流れが分離しないことで、エアロダイナミクス効果を発揮します。

■ダウンチューブ



■ダウンチューブは、フロントホイールに沿う形状にすることで、ホイールからダウンチューブへの空気の流れを最適化。このダウンチューブの形状とホイールとのクリアランスは、Colnagoとミラノ工科大学とでCFD（数値流体力学）に基づき共同開発されました。UCI規則内で空気抵抗を最小限に抑えるための最適な形状です。

■ヘッドセット



■ヘッドセットは、新しいUCIルールに即したフロントエリアの側面面積を増大。それによって横方向の空気の流れる速度を向上させることに成功しました。ヘッドセットのベアリングサイズを小さくし、フロントフォークのコラム部分をヘッドチューブと一体化させる形状にすることで、フロント部が受ける空気抵抗を低減しています。

■BBについてはBSA規格とすることで非常に高い剛性と軽量化に貢献。これはフレームの剛性が高いことでミスマッチすることなく、オーバーサイズではないBB規格によりバイクの総重量が軽減されました。

[illegible]

- ・HTとST角度がわずかに立っており、より前傾したポジションに対応。エアロ効果とパワー伝達力を最適化。
- ・リーチ/スタック比を大きくし、よりアグレッシブでエクステンデッドなライドポジションに対応します。フレームサイズごとにフォークサイズをセットすることでフレームサイズに応じた最適で一定のトレイルをキープします。

Y1Rのトレイル値は、基本的なレース向けに設計されています。ハンドリングやステアリングアクションの反応が良いのも特徴です。

SIZE	HT ANGLE	ST ANGLE	REACH	STACK	FORK LENGTH	RAKE	TRAIL (28-622 TYRE)	HT LENGTH	WHEELB ASE	CS LENGTH	FRONT CENTER	BB DROP
XS	70.8	75	368	495	376.5	55	61	88.5	974	408	577.5	74
S	71.9	74.5	377	520	376.5	49.5	59.5	108.5	976	408	579.5	74
M	73	74	386	540	376.5	45	57.5	126.5	978	408	581	72
L	73.5	73.7	395	565	376.5	42.5	57	150.5	987	408	590	72
XL	73.5	73	404	590	376.5	42.5	57	176.5	1003	408	606	72

～Ride on Future～
株式会社 アキボウ
COLNAGO 日本総代理店